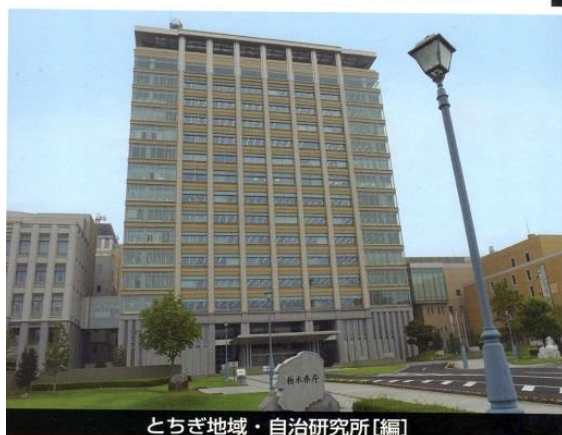


# 「コロナ禍を乗り越え 新しい地方自治のあり方を考える」

コロナ禍を乗り越え  
新しい地方自治の  
あり方を考える とちぎ自治白書2020



とちぎ地域・自治研究所【編】

新自由主義政策による  
地方自治の脆弱化を切る

随想舎

●ずいそうしゃ●ブックレット 21

コロナ禍を乗り越え  
新しい地方自治のあり方を考える

とちぎ自治白書2020

とちぎ地域・自治研究所【編】

はじめに——目的と構成		2
第Ⅰ章 総論～コロナ禍を乗り越え新しい地方自治を考える		
新型コロナの教訓と新常态をめぐる地域のあり方と課題	太田 正	6
人口減少時代の県土・まちづくり—コンパクト+ネットワークのビジョンに係る提言—	三橋 伸夫	31
SDGsと地方自治体の環境政策	陣内 雄次	40
コロナ禍における県・市町財政の現状と課題	山口 誠英	53
第Ⅱ章 各論～栃木の自治への提言～各政策課題ごとの提言		
新型コロナと地域医療および公衆衛生—国民の生存権保障の観点から—	太田 正	66
栃木県の介護保険の到達点と地方自治体の役割の増大	佐々木 剛	87
ポスト・コロナに向けた持続可能な循環型地域経済をめざして	太田 正	102
コロナ禍のもと、労働者の生活と権利の向上へ	團原 敬	117
多発する水害—復旧・防災の課題	野村せつ子	128
指定廃棄物処分場建設問題について	大木 一俊	141
思川開発事業の現状と県南の地下水源を守る市民運動	服部 有	150

とちぎ自治白書2020「新しい地方自治のあり方を考える」購入申込書

1部 1,200円 送料無料 【Fax 0282-83-5060、又はE-mail support@tochigi-jichiken.jp】

申込書	氏名		部数	部
	住所	〒		
	電話			